

# あなたの街のクリニック



## ”元気で長生きする”ためには予防が大切。 地域に根ざした医療で、親身に患者と向き合う専門医。



開院から1年半が経過した  
新田東クリニックの医療は  
着実に地域に根ざし始めている。  
循環器内科、睡眠時無呼吸、禁煙外来を  
治療の柱とするそのスタンスに変化は無い。  
現代に蔓延する様々な病気の原因ともなっている  
“動脈硬化”の予防医療に  
患者目線で取り組む毎日だ。

院長・医学博士 王 文輝

### プロフィール

**王 文輝** 1993年東北大学医学部卒業。1993年秋田県横手市平鹿総合病院勤務。1996年東北大学循環器内科入局。1999年 アメリカ テネシー州Vanderbilt大学留学。2001年東北大学循環器内科。2002年 東北大学医学博士。2004年仙台オープン病院勤務。2007年3月 新田東クリニック開院。  
取得専門医 日本内科学会認定内科専門医・日本循環器病学会認定循環器専門医・日本医師会認定産業医  
所属学会 日本内科学会、日本循環器学会、日本動脈硬化学会、日本超音波医学会、日本心エコー学会、日本睡眠学会、日本心療内科学会

JR仙石線小鶴新田駅から歩いて1分ほどの新興住宅街に「新田東クリニック」が開院して1年半が経過した。専門の循環器内科は無論、他の病院ではあまり扱いない睡眠時無呼吸症候群に関する治療や禁煙外来に積極的に取り組まれている。これまでに大学病院や総合病院等で循環器・呼吸器・消化器系の疾患について多くの臨床経験をもちの王院長によれば、働き盛りのビジネスマンや高齢者を突然襲う狭心症や心筋梗塞、一部の脳卒中や脳梗塞といった死に至る恐ろしい病の原因である動脈硬化の予防こそが何より大切とのこと。では血管の病気になる動脈硬化の危険因子は何かと云えば、最近メタボリック症候群として注目される肥満や高脂血症、さらに高血圧や糖尿病といった病気、喫煙やストレス等がその代表的なものとされる。予防のためにはそれぞれの症状が軽症のうちに治療を行なうこと、そして生活習慣の改善指導が必要とされる。

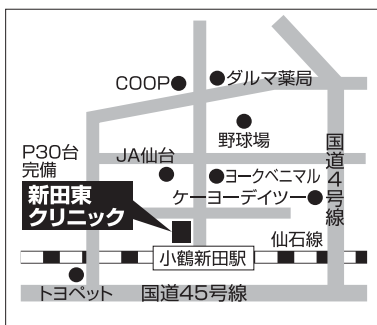
「動脈硬化を無くすこと、減らすことを理想としています。深刻な病気になってからでは遅いということですから、元気で長生きするために早期にその原因となる因子を患者さんが自覚し、アクションを起こせるよう手助けを行えばと考えています。」今は首の頸動脈エコーでIMTの数値を測定すれば比較的簡単に動脈硬化の評価が行えるとのことなので、特にメタボが気になる男性のりらく読者には、自身の健康状態を確認する意味でもお勧めする。

また、クリニックが力を入れている睡眠時無呼吸症候群の治療についても、遠方からわざわざ来院される患者さんも多いとのこと。特に鼾がひどいと周囲から指摘されるような場合は、高血圧や循環器系の病気に発展する疑いが強いとのことなので是非早めに相談して欲しいとのこと。

「おかげ様で開院をしてから1年半経ちました。縁ある地域に根を張ってひとりひとりの患者さんと向き合えることに大変喜びを感じます。」異国に生まれ、日本で最先端の医療技術を身につけた王院長ならではのコメントだ。



JR仙石線小鶴新田駅から徒歩1分の場所に建つクリニック



循環器科・内科・呼吸器科・消化器科 新田東クリニック

住所／仙台市宮城野区新田東 2-10-4

TEL／022-797-6700

J R：仙石線小鶴新田駅 徒歩1分

市バス：小鶴新田駅、徒歩約1分

車：仙台駅方面から国道45号線日の出2丁目交差点左折後、3分

診察時間／月～土曜9:00～12:30 午後14:30～18:00

休診／日曜・祝日、木曜、土曜は午後休診

<http://www.secl.jp/index.html>

診察内容／生活習慣病外来、睡眠時無呼吸外来、ペースメーカークリニック、禁煙外来、ED外来、各種健康診断、心血管ドック、予防接種、セカンドオピニオン、健康相談を実施しております。お気軽にご相談下さい。